

平成 26 年 9 月 12 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 シ ス テ ム 情 報  
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 鈴 木 隆 司  
(コード番号:3677 東証 J A S D A Q)  
問 合 せ 先 経 営 管 理 部 長 生 井 秀 人  
(TEL. 03-5547-5705)

確定拠出年金制度への全面移行及び特別損失計上の見込みに関するお知らせ

当社は、平成 26 年 9 月 12 日開催の取締役会において、現行の退職一時金制度を廃止し、平成 26 年 10 月 1 日より確定拠出年金制度へ全面的に移行することといたしましたので、下記のとおりお知らせします。

記

1. 移行予定日 平成 26 年 10 月 1 日

2. 移行の目的

当社は、①将来に負の資産を持ち越さず、健全な財務体質を作る、②従業員の雇用の安定と福祉の増進を継続する、③雇用の流動化が進む中、時代に適合した制度へと変更することを目的とし、退職一時金制度を廃止し、確定拠出年金制度へと移行するものであります。

3. 移行時の対応

現行の退職一時金制度の対象者全員に対し、9 月 30 日に退職したとした場合に支給されることとなる退職金額を打切支給します。

4. 移行にともなう特別損失計上の見込み

当社は、従業員の退職給付に備えるため、退職一時金規程に基づき退職給付引当金を計上（約 270 百万円 8 月末現在）しておりますが、移行時の対応に記載の通り、現行の退職一時金制度の対象者全員に対して退職金を打切支給することなどにより、約 20 百万円が引当不足となります。そのため、平成 26 年 9 月期第 4 四半期において、その不足金額を特別損失に計上する見込みであります。

5. 業績に与える影響

本件による平成 25 年 11 月 14 日発表の業績予想に変更はございません。

(参考) 当期業績予想(平成 25 年 11 月 14 日公表分)及び前期実績

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当 期 純 利 益
当 期 業 績 予 想 (平成 26 年 9 月 期)	4,500 百万円	350 百万円	336 百万円	188 百万円
前 期 実 績 (平成 25 年 9 月 期)	4,231 百万円	346 百万円	337 百万円	186 百万円

以 上